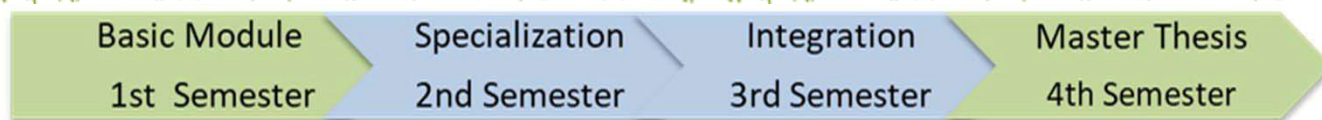
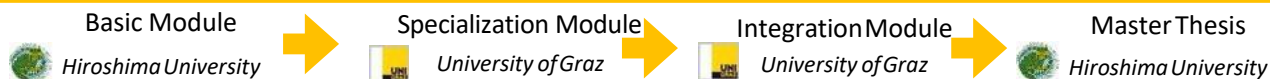


Joint International Master's Programme in Sustainable Development Hiroshima University (HU) as your Entrance University



大学院人間社会科学部 広島大学・グラーツ大学国際連携サステナビリティ学専攻



本専攻では、公共政策の理論と実践を体系的に学び、地域及び国際的な開発課題に対応する能力を養います。

学生は、広島大学とグラーツ大学で公共政策、マネジメント、ガバナンスに関する高度な知識を身につけ、貧困削減や経済開発（中小企業（SME）の育成・産業化、人材管理・教育、保健・福祉、農業・農村開発、環境・気候政策、都市・交通政策など）に貢献できる人材を育成します。また、実践的な研究経験を重視し、理論と実務を結びつけた教育を提供します。

取得可能な学位：修士（学術）[Master of Science (MSc.)] *広島大学とグラーツ大学が共同で授与

大学院先進理工系科学研究科 広島大学・ライプツィヒ大学国際連携サステナビリティ学専攻



広島大学・グラーツ大学のジョイント・ディグリー・プログラムでは、自然・生態系の仕組みと、それを社会の持続可能な発展に活かすための技術を体系的に学びます。修了後には、生態系科学、環境モニタリング、交通・都市工学、エネルギー工学、リスク管理技術など幅広い分野で活躍できる高度な専門知識を身につけます。

また、広島大学の特色である実践的な研究・現場での学びを重視し、国際的なネットワークを活用したフィールド調査やプロジェクトを通じて、理論と実務を融合した教育を提供します。

取得可能な学位：修士（学術）[Master of Science (MSc.)] *広島大学とライプツィヒ大学が共同で授与

1. 出願および選考

Step1: 2026年1月9日～22日までに、志願票・研究計画書等の出願書類を提出してください。

Step2: 書類審査およびオンラインによる口述試験を実施します。

2. 経済的支援（授業料免除・奨学金等）

本専攻の入学者のうち、成績優秀と判断された者は、授業料（最長2年間）が免除されます。
また、広島大学国際連携専攻奨学金（1学期につき20万円）が最長2年間支給されます。

*本入試による広島大学の入学者は、グラーツ大学又はライプツィヒ大学に入学料や授業料を支払う必要はありません。

広島大学をホーム大学とする学生には、以下の経済的支援制度が設けられています。

- ・ 検定料：免除（本専攻の出願者は、検定料30,000円が免除されます。）
- ・ 入学料：免除（本専攻の入学予定者は、入学料282,000円が免除されます。）
- ・ 授業料：本専攻の入学者のうち、成績優秀と判断された者は、授業料（年額535,800円、最長2年間）が免除されます（※）。
- ・ 奨学金：本専攻の入学者には、広島大学国際連携専攻奨学金（冠奨学金）として、1学期（セメスター）あたり200,000円が支給されます。

※授業料免除の成績判定基準

第1年次： 出願時の成績証明書（学業成績係数が3点満点中2.3以上（*））及び入学試験の成績により、学業優秀と認められた者

第2年次： 第1年次の学業成績係数が3点満点中2.3以上（*）の者

*[参考] 学業成績係数の算出方法：（秀・優の単位数×3）+（良の単位数×2）+（可の単位数×1）+（不可の単位数×0）／登録単位数

3. 問合せ先

広島大学国際協力学系支援室 Email: koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp